



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 株式会社 石井鐵工所 上場取引所 東  
 コード番号 6362 URL <https://www.ishii-iiw.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 宏治  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 中西 真進 TEL 03-4455-2500  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	9,783	14.6	1,111	41.1	1,074	37.8	719	17.9
2019年3月期	8,533	32.4	787	83.5	779	54.8	610	73.2

(注) 包括利益 2020年3月期 534百万円 (21.7%) 2019年3月期 439百万円 (3.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	195.23	—	7.5	5.6	11.4
2019年3月期	165.53	—	6.6	4.3	9.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	19,443	9,747	50.1	2,644.44
2019年3月期	18,986	9,397	49.5	2,549.39

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,747百万円 2019年3月期 9,397百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,956	△305	△1,495	1,639
2019年3月期	22	△727	704	1,528

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	184	30.2	2.0
2020年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	184	25.6	1.9
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00		21.7	

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	27.8	1,250	12.5	1,200	11.7	850	18.1	230.60

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	3,784,000株	2019年3月期	3,784,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	98,054株	2019年3月期	97,927株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	3,686,000株	2019年3月期	3,686,092株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	9,783	14.7	1,124	38.2	1,028	24.1	673	3.5
2019年3月期	8,533	35.1	813	92.1	828	65.9	651	88.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	182.80	—
2019年3月期	176.68	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	19,767		10,237		51.8	2,777.44		
2019年3月期	19,405		9,922		51.1	2,691.98		

(参考) 自己資本 2020年3月期 10,237百万円 2019年3月期 9,922百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、上記数値とは異なる場合があります。なお業績予想に関する事項は添付資料P4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に下押しされ厳しい状況であります。

このような情勢の下、当社グループは2018年4月にスタートした中期経営計画に沿って、長期的・持続的成長を目指して各種の施策に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は97億83百万円と前期に比べ14.6%増収となり、営業利益も前期に比べ41.1%増の11億11百万円となりました。経常利益は、前期に比べ37.8%増の10億74百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ17.9%増の7億19百万円となりました。

セグメントの成績は、次のとおりです。

#### (鉄構事業)

当社グループの主要な顧客先である石油、電力、ガス業界及び重化学工業界の設備投資は、前期からの好調な企業収益を背景に増加基調をたどりました。その結果、受注高は149億36百万円と前期に比べ85.9%増となりました。

売上高は、海外大型工事が進捗し完成工事高の増加したことなどにより、前期に比べ17.1%増収の80億37百万円となりました。営業損益は、営業費用の減少や増収効果などにより、前期に比べ2億16百万円改善しましたが、12百万円の損失となりました。

#### (不動産事業)

売上高は、新規賃貸物件が稼働したことなどにより、前期に比べ4.7%増収の17億46百万円となりました。営業利益も、増収効果などにより、前期に比べ10.6%増の11億23百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末の総資産は、前期末に比べ4億57百万円増加し、194億43百万円となりました。流動資産は、鉄構事業の増収による営業債権の増加や、工事量増加による仕掛品の計上などにより、前期末に比べ7億63百万円増加し72億72百万円となりました。固定資産は、市場価格下落による投資有価証券の減少や固定資産の減価償却等により、前期末に比べ3億6百万円減少し121億70百万円となりました。

#### (負債)

当連結会計年度末の負債合計は、前期末に比べ1億7百万円増加し、96億96百万円となりました。流動負債は、短期借入金の返済を行いました。営業債務の増加や前受金の受領などにより、前期末に比べ4億81百万円増加し47億74百万円となりました。固定負債は、長期借入金の返済や長期預り保証金の返還などにより、前期末に比べ3億74百万円減少し49億21百万円となりました。

#### (純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、市場価格下落によるその他有価証券評価差額金の減少があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上などにより、前期末に比べ3億50百万円増加し97億47百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：千円)

科目	2019年3月期 2018/4～2019/3	2020年3月期 2019/4～2020/3	前期比
現金及び現金同等物期首残高	1,537,057	1,528,290	△8,767
①営業活動によるキャッシュ・フロー	22,797	1,956,424	1,933,627
②投資活動によるキャッシュ・フロー	△727,858	△305,333	422,524
③財務活動によるキャッシュ・フロー	704,420	△1,495,031	△2,199,452
④換算差額他	△8,126	△44,570	△36,444
現金及び現金同等物純増減額	△8,767	111,489	120,256
現金及び現金同等物期末残高	1,528,290	1,639,779	111,489

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末に比べ7.3%（1億11百万円）増加し、16億39百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、19億56百万円（前期比19億33百万円増）となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益10億32百万円、前受金の増加8億10百万円、仕入債務の増加7億45百万円、減価償却費3億30百万円、前渡金の減少額2億17百万円、主な減少要因は、売上債権の増加額7億77百万円、法人税等の支払額3億65百万円、たな卸資産の増加額2億27百万円などがあります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3億5百万円（前期比4億22百万円使用減）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出2億40百万円、その他投資にかかる支出52百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、14億95百万円（前期は7億4百万円資金増）となりました。これは、短期借入金の純減額12億円、配当金の支払額1億84百万円などによるものであります。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自己資本比率 (%)	47.8	52.2	51.6	49.5	50.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	30.7	37.4	39.9	38.3	40.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	4.4	2.9	196.1	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	26.9	49.1	0.7	56.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としており、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 2016年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオにつきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

わが国経済の先行きは、新型コロナウイルス感染症の影響による極めて厳しい状況が続くと見込まれます。また、感染症が内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要があります。

鉄構事業においては、受注済の国内外大型案件の工事進捗などにより、増収増益が予想されません。

不動産事業においては、再開発の一巡により今期並みを予想しております。

このような状況から、次期業績予想につきましては、連結売上高125億円、連結営業利益12億5000万円、連結経常利益12億円、親会社株主に帰属する当期純利益8億5000万円を見込んでおります。

なお、この業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び市場環境の変化等により、業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,528,290	1,639,779
受取手形及び売掛金	3,011,224	3,774,980
商品及び製品	933	802
原材料及び貯蔵品	2,452	3,441
仕掛品	1,445,082	1,671,711
前渡金	337,558	119,569
その他	184,636	64,198
貸倒引当金	△922	△1,568
流動資産合計	6,509,256	7,272,915
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,082,770	12,264,725
減価償却累計額	△3,961,826	△4,254,532
建物及び構築物(純額)	8,120,944	8,010,192
機械装置及び運搬具	611,421	616,039
減価償却累計額	△513,761	△519,916
機械装置及び運搬具(純額)	97,660	96,123
土地	2,017,038	2,017,038
建設仮勘定	—	5,060
その他	249,228	157,218
減価償却累計額	△224,201	△132,493
その他(純額)	25,027	24,724
有形固定資産合計	10,260,670	10,153,138
無形固定資産		
施設利用権	8,320	8,320
ソフトウェア	3,997	13,775
無形固定資産合計	12,318	22,096
投資その他の資産		
投資有価証券	1,192,485	939,370
その他	1,018,820	1,063,151
貸倒引当金	△6,770	△6,770
投資その他の資産合計	2,204,536	1,995,752
固定資産合計	12,477,525	12,170,986
資産合計	18,986,781	19,443,901

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,634,219	2,377,721
短期借入金	1,600,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	110,000	110,000
未払金	69,803	164,209
未払法人税等	219,328	224,746
前受金	488,541	1,298,634
賞与引当金	83,011	81,958
製品保証引当金	7,462	3,387
工事損失引当金	24,754	58,679
その他	56,252	55,383
流動負債合計	4,293,374	4,774,720
固定負債		
長期借入金	807,500	697,500
繰延税金負債	709,545	575,912
役員退職慰労引当金	218,610	228,810
退職給付に係る負債	420,718	465,047
長期預り保証金	3,120,684	2,952,176
その他	19,120	2,490
固定負債合計	5,296,179	4,921,936
負債合計	9,589,553	9,696,656
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,892,000	1,892,000
資本剰余金	1,390,995	1,390,995
利益剰余金	6,027,810	6,563,140
自己株式	△163,064	△163,361
株主資本合計	9,147,742	9,682,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	336,775	162,237
為替換算調整勘定	△87,289	△97,767
その他の包括利益累計額合計	249,485	64,469
純資産合計	9,397,228	9,747,245
負債純資産合計	18,986,781	19,443,901



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
製品売上高	6,866,062	8,037,026
不動産事業売上高	1,667,206	1,746,086
売上高合計	8,533,268	9,783,112
売上原価		
製品売上原価	6,042,394	7,033,038
不動産事業売上原価	541,996	510,878
売上原価合計	6,584,391	7,543,916
売上総利益	1,948,876	2,239,196
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	512,366	488,265
法定福利費	109,943	103,639
賞与引当金繰入額	51,317	47,109
役員退職慰労引当金繰入額	10,040	10,200
退職給付費用	44,168	43,442
その他	433,488	435,415
販売費及び一般管理費合計	1,161,324	1,128,072
営業利益	787,552	1,111,124
営業外収益		
受取利息	3,938	5,676
受取配当金	45,503	47,108
受取賃貸料	768	786
その他	15,411	10,696
営業外収益合計	65,622	64,267
営業外費用		
支払利息	35,214	34,597
賃貸費用	95	93
為替差損	5,484	59,371
支払手数料	31,830	4,089
その他	1,034	3,023
営業外費用合計	73,658	101,176
経常利益	779,516	1,074,215
特別利益		
投資有価証券売却益	76,178	—
受取和解金	29,622	—
特別利益合計	105,801	—
特別損失		
固定資産処分損	1,764	—
減損損失	—	20,300
建物解体費用	—	20,934
特別損失合計	1,764	41,234
税金等調整前当期純利益	883,552	1,032,980
法人税、住民税及び事業税	303,769	368,402
法人税等調整額	△30,367	△55,055
法人税等合計	273,401	313,347
当期純利益	610,150	719,633
親会社株主に帰属する当期純利益	610,150	719,633

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	610,150	719,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△155,825	△174,537
為替換算調整勘定	△14,972	△10,478
その他の包括利益合計	△170,798	△185,015
包括利益	439,352	534,617
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	439,352	534,617
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,892,000	1,390,995	5,601,967	△162,923	8,722,039
当期変動額					
剰余金の配当			△184,307		△184,307
親会社株主に帰属する 当期純利益			610,150		610,150
自己株式の取得				△140	△140
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	425,843	△140	425,702
当期末残高	1,892,000	1,390,995	6,027,810	△163,064	9,147,742

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	492,600	△72,316	420,284	9,142,324
当期変動額				
剰余金の配当				△184,307
親会社株主に帰属する 当期純利益				610,150
自己株式の取得				△140
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△155,825	△14,972	△170,798	△170,798
当期変動額合計	△155,825	△14,972	△170,798	254,904
当期末残高	336,775	△87,289	249,485	9,397,228

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,892,000	1,390,995	6,027,810	△163,064	9,147,742
当期変動額					
剰余金の配当			△184,303		△184,303
親会社株主に帰属する 当期純利益			719,633		719,633
自己株式の取得				△297	△297
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	535,329	△297	535,032
当期末残高	1,892,000	1,390,995	6,563,140	△163,361	9,682,775

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	336,775	△87,289	249,485	9,397,228
当期変動額				
剰余金の配当				△184,303
親会社株主に帰属する 当期純利益				719,633
自己株式の取得				△297
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△174,537	△10,478	△185,015	△185,015
当期変動額合計	△174,537	△10,478	△185,015	350,016
当期末残高	162,237	△97,767	64,469	9,747,245

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	883,552	1,032,980
減価償却費	320,612	330,779
貸倒引当金の増減額（△は減少）	271	646
賞与引当金の増減額（△は減少）	4,939	△1,053
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△9,213	△4,075
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△16,860	10,200
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	23,857	44,328
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△15,187	33,924
受取利息及び受取配当金	△49,441	△52,785
支払利息	35,214	34,597
投資有価証券売却損益（△は益）	△76,178	—
減損損失	—	20,300
売上債権の増減額（△は増加）	△891,152	△777,199
たな卸資産の増減額（△は増加）	257,180	△227,487
前渡金の増減額（△は増加）	△337,558	217,989
仕入債務の増減額（△は減少）	297,925	745,001
未払金の増減額（△は減少）	△309	93,857
前受金の増減額（△は減少）	△238,002	810,092
預り保証金の増減額（△は減少）	69,374	△164,588
その他	△39,432	155,509
小計	219,590	2,303,020
利息及び配当金の受取額	49,441	52,785
利息の支払額	△35,214	△34,050
法人税等の支払額	△211,020	△365,329
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,797	1,956,424
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△793,493	△240,996
投資有価証券の取得による支出	△899	—
投資有価証券の売却による収入	144,245	—
投資その他の資産の増減額（△は増加）	△50,185	△52,434
その他	△27,525	△11,902
投資活動によるキャッシュ・フロー	△727,858	△305,333
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	△1,200,000
長期借入れによる収入	1,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△82,500	△110,000
配当金の支払額	△183,938	△184,734
その他	△29,140	△297
財務活動によるキャッシュ・フロー	704,420	△1,495,031
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,126	△44,570
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△8,767	111,489
現金及び現金同等物の期首残高	1,537,057	1,528,290
現金及び現金同等物の期末残高	1,528,290	1,639,779

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、セグメント別の財務情報が入手可能であり、取締役会において業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであり、「鉄構事業」、「不動産事業」の2つを報告セグメントとしております。

「鉄構事業」は、油槽、その他の貯槽、化学工業用諸機械装置、鉄骨及びプール等の鉄鋼構造物の設計から、製作、据付、試運転に至るまでの一貫したエンジニアリングを行っております。「不動産事業」は不動産の賃貸を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	鉄構事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6,866,062	1,667,206	8,533,268
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—
計	6,866,062	1,667,206	8,533,268
セグメント利益又は 営業損失(△)	△228,888	1,016,440	787,552
その他の項目			
減価償却費	36,269	284,248	320,518

(注) セグメント資産及び負債については、経営資源の配分及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	鉄構事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,037,026	1,746,086	9,783,112
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—
計	8,037,026	1,746,086	9,783,112
セグメント利益又は 営業損失(△)	△12,864	1,123,988	1,111,124
その他の項目			
減価償却費	36,960	293,725	330,686

(注) セグメント資産及び負債については、経営資源の配分及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報と同様の情報であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	ブルネイ	アジア	合計
6,872,563	1,248,961	411,743	8,533,268

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Brunei Shell Petroleum Company Sdn Bhd	1,248,961	鉄構事業

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報と同様の情報であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	台湾	ブルネイ	アジア	合計
7,719,488	995,473	887,459	180,690	9,783,112

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
BES Engineering Co Ltd	980,374	鉄構事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,549.39円	2,644.44円
1株当たり当期純利益	165.53円	195.23円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	610,150	719,633
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	610,150	719,633
期中平均株式数(千株)	3,686	3,686

(重要な後発事象)

該当事項はありません。